光晴会病院化学療法委員会
2024 年 3 月 1 日改訂

ddEC 療法

患者番号:　　氏名:　　性別：　　年齢:

がん種（適応）	乳癌		
開始年月日	年　　月　　日		
1 コース期間	14　日間		
体格	身長　　cm　　体重　　kg　　体表面積　　㎡		
嘔気・嘔吐リスク	高度	制吐剤	**アロカリス注** **+パロノセトロン注** **+デキサート注 9.9mg**
特記事項	**【Day2-3 の経口デカドロン】** **ニューモシスチス肺炎増加の報告があるため入っていません** **【ペグフィルグラスチムの投与について】** **ペグフィルグラスチムは患者負担が増える事を説明する** **（疼痛時セレコキシブ 100mg などを使用）**		

投与薬剤	投与量	投与時間	投与スケジュール
エピルビシン	mg（90mg/㎡）	15～30 分	Day1
エンドキサン	mg（600mg/㎡）	1 時間	Day1
ペグフィルグラスチム注	3.6mg	皮下	Day3 に皮下注 （治療後 24～72 時間の間に）

【処方が必要な内服薬】

□HBs 抗原(＋) → 消化器内科紹介
□HBs 抗原(－) → □HBs 抗体(－)and HBc 抗体(－)
□HBs 抗体(＋)and/or HBc 抗体(＋) → □HBV-DNA 定量(－) → 3 ヵ月毎 定量
□HBV-DNA 定量(＋) → 消化器内科紹介

指示医師サイン＿＿＿＿＿＿＿＿